

## 令和4年度第1回八千代市防災会議 会議録

会議名 令和4年度第1回八千代市防災会議  
開催日時 令和4年7月12日（火） 午後2時00分～午後2時35分  
開催会場 八千代市役所 別館2階 第1・第2会議室  
議 題 令和4年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）について  
（報告）道の駅やちよの防災道の駅化について  
出席者名 服部会長，筧委員，荒木委員，相澤委員，（杉戸委員代理）田中副センター長，  
（飯島委員代理）石井警備課長，深井委員，豊田委員，高宮委員，出竹委員，  
林委員，（糟谷委員代理）伊藤次長，須藤委員，浅倉委員，鈴木委員，小林委員，  
大澤委員，（新谷委員代理）村田副団長，小栗委員，荒谷委員，富岡委員，  
加藤委員，（山内委員代理）浅野副課長，（村上委員代理）星野リーダー，加瀬委員，  
柴崎委員，小川委員，佐藤（寛）委員，（宮地委員代理）加藤運用訓練幹部  
【事務局】檜垣危機管理監  
危機管理課 竹内副主幹，村山主査，一色主査補，平木主査補  
公開又は非公開の別 公開  
傍聴人定員及び傍聴人数 定員6人／傍聴人0人  
所管部課室名 総務部 危機管理課  
047-421-6716

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 議題

### 服部会長

それでは，議長を務めさせていただきますので，よろしくお願いたします。

本会議は，八千代市審議会等の会議の公開に関する要領第4条の規定により，公開としております。

また，会議録作成のため録音させていただきますので，あらかじめ御了承いただきますようよろしくお願いたします。

それでは，次第の4，議題令和4年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）について，事務局の説明を求めます。

### 竹内副主幹

それでは、令和4年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）につきまして、説明させていただきます。

資料1の令和4年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）を御覧ください。

令和4年度の八千代市総合防災訓練につきましては、市民一人ひとりが自らの命は自らが守るという意識を持ち、自らの判断で避難行動等をとれるよう、日常及び災害時において、自らが何をすべきかを考え、災害に対して十分な準備をこうじることができることとなるよう、市民の防災に関する意識の高揚と知識の向上を図ることを目的に、実施するものでございます。

それでは、実施計画（案）の1ページ目を御覧ください。

令和4年度八千代市総合防災訓練概要といたしまして、訓練の目的でございますが、まず、本市における、千葉県北西部を震源とする直下地震の被害想定といたしましては、人的被害1,300人、建物被害約12,000棟など甚大な被害の発生が想定されております。

また、台風や集中豪雨などによる災害が、近年、毎年のように全国各地で発生している状況を鑑みますと、本市においても同様の災害がいつ起きてもおかしくない状況であることから、今年度の総合防災訓練は、これらの本市で想定される災害を踏まえ、市、市民、防災関係機関の三者が連携し、一体となった実践的な訓練を行うものであり、市民一人ひとりが自らの命は自らが守るという意識を持ち、自らの判断で避難行動等をとれる社会の構築が実現できるよう、防災意識並びに防災行動力の向上を図ることを目的としております。

次に訓練日時でございますが、9月4日の、日曜日、時間は、午前9時30分からを予定しております。また、雨天時でございますが、小雨は実施、台風の接近などにより、大雨が予想される場合には、中止とさせていただきます。

なお、中止とする場合には、午前6時30分に中止の決定をした後、午前8時頃に防災行政無線により中止をお知らせする放送を行うとともに、やちよ防災情報メールや市ホームページ、LINEなどを活用し、中止のお知らせをいたします。

また、防災会議の委員の皆様には、午前8時までには、電話にて個別に中止の連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

次に訓練会場でございますが、本市では、より実践的な訓練を実施することとしておりますことから、全ての会場を災害時の避難所予定施設であります小学校を使用して行うこととし、今年度は萱田小学校、勝田台小学校、緑が丘小学校の3会場にて実施いたします。

次に主な訓練内容でございますが、全ての会場、共通の訓練といたしまして、各学校の体育館において、避難所開設運営訓練を中心とし、避難所運営に関連する応急給水対応訓練や災害用仮設トイレ設置訓練などを実施する予定でございます。

なお、避難所開設運営訓練につきましては、避難所における感染症対策に配慮した訓練とし、新たに整備いたしましたパーテーション等を使用し訓練を実施いたします。

また、例年実施しております炊き出し訓練につきましては、新型コロナウイルス感染症を考慮し、実施せず、炊き出し資機材の取扱訓練のみ実施いたします。避難所開設運営以外の訓練といたしましては、煙中避難体験や初期消火訓練、起震車を用いた地震体験などを実施する予定でございます。

それでは、4ページ目を御覧ください。

令和4年度八千代市総合防災訓練の項目・内容とありますが、4ページから8ページにかけて、萱田小学校、勝田台小学校、緑が丘小学校の各会場及び会場外での訓練の項目・内容について詳細を記載しておりますので、後ほど御確認ください。

続きまして、申し訳ございませんが、2ページにお戻りいただきまして、6・協力依頼機関を御覧ください。

本日、御出席いただいております委員の皆様の中にも、訓練当日、御協力いただきます方々が多くいらっしゃると思いますが、今年度は陸上自衛隊第1空挺団様をはじめ、37の機関の皆様に御協力を依頼する予定としておりますので、よろしくお願いいいたします。

最後になりますが、総合防災訓練の実施の御案内につきましては、後日、改めて送付させていただきますので、重ねてお願い申し上げます。

以上簡単ではございますが、議題の説明とさせていただきます。

#### **服部会長**

ただいまの事務局の説明を受けて、御質問や御意見がありましたら、お願いします。

#### **佐藤（寛）委員**

八千代市自主防災組織連絡会の佐藤です。よろしくお願います。

日頃から防災にご協力いただきありがとうございます。

9月4日に実施される八千代市総合防災訓練ですが、非常に高温多湿の中での開催となります。お願いになりますが、避難所運営委員会の委員が中心となって参加となりますし、また各自治会に組織される自主防災組織の方も多く参加されますので、万全な体制を取らないと事故に発展する可能性もありますので、体制をお願いしたいです。特に熱中症は過去にも発症された方もおりますので、熱中症対策の対応もお願いいいたします。

#### **服部会長**

熱中症を含めた安全対策を徹底してもらいたいとのご意見でよろしいでしょうか。それでは事務局でも受け止めて、当日は対策の徹底をお願いします。

他にございませんでしょうか。

#### **佐藤（寛）委員**

もう1つよろしいでしょうか。

先ほどの事務局説明の中で、中止の連絡について説明がありましたが、6時半に中止の決定をして、一般には8時頃に周知としているが、9時半から訓練をやるのであれば、私たちは8時ごろには動き出しているのです、もう少し早めに中止の連絡をいただけないか。

#### **服部会長**

今の意見に私も同意できるところではあるので、6時半に中止の決定をした段階で、せめて1時間後の7時半までにご連絡するというのはいかがでしょうか。

#### 竹内副主幹

承知いたしました。中止の場合は、7時半までに連絡する体制を取りたいと思います。

#### 服部会長

それでは防災訓練実施計画案の訂正になりますが、資料では午前8時までに連絡となっておりますが、午前7時半までにご連絡すると訂正をお願いします。

他に御意見や御提案等ございますか。

(意見なし)

#### 服部会長

それでは、貴重な意見をいただきましたので、総合防災訓練はご指摘いただいたことに重点を置きながら、当日参加する皆様にもしものことが無いように、熱中症を含めた安全対策を万全にすること、また中止の場合は、連絡を30分早めて7時半までに連絡することを徹底いたします。

それでは次に、報告道の駅やちよの防災道の駅化について事務局の説明を求めます。

#### 檜垣危機管理監

それでは、道の駅やちよの防災道の駅化について説明させていただきます。

昨年度、実施した学術経験者や有識者の皆様からなる、道の駅やちよ整備検討会の成果を活用しご報告させていただきます。

それでは、資料の道の駅やちよの防災道の駅化についてを御覧ください。

まず、道の駅やちよの概要です。

道の駅やちよは、千葉市と柏市のほぼ中間に位置し、高い物量機能を持つ国道16号に隣接した千葉県で3番目の道の駅として平成9年に誕生した道の駅です。

道の駅やちよは新川を挟んで東側の平成9年に完成した農畜産物の直売などで賑わいをもつ八千代ふるさとステーションと西側に平成25年に完成した農業体験や収穫体験などの体験できる場所として皆様の目的地となっている、やちよ農業交流センターの2つの施設からなっている施設です。

道の駅やちよの特性ですが、他の道の駅と比べて、都心に近く、自然に囲まれ、収穫・農業体験もでき、かつ、国道16号に隣接しているところにあると思っています。

次に、防災道の駅制度についてです。

道の駅においては、昨今取り巻く状況から、訪日外国人観光客への対応や頻発化・激甚化する災害への対応、少子高齢化社会への対応が今後の主な課題とされています。そのため、国土交通

省は、道の駅に、新たな役割を地方創生・観光を加速する拠点とし、その目指す姿の一つとして、防災道の駅を掲げました。

なお、選定要件ですが、建物の耐震化、無停電化、通信や水の確保などにより、災害時にも業務が継続可能な施設であることやこれが整ってない場合には今後3年程度で必要な機能、施設、体制を整えるための具体的な計画が必要などとなっています。

次に道の駅やちよの防災道の駅化の方向性について御説明いたします。

まず、道の駅やちよの選定状況です。

道の駅やちよは、国土交通大臣から、昨年6月、全国で39箇所、千葉県で唯一、防災道の駅として選定されました。

次に、整備コンセプトです。

まず、整備の方向性です。これは、整備コンセプトの基礎となる考え方との位置付けにあるものです。整備にあたっては、周辺の道の駅にない強みを活かすことや災害時にしか活用できない物を整備するのではなく、平時においても活用できるものを整備する事が重要であるという認識から、整備の方向性として道の駅やちよの特性・強みを活かし、平常時の賑わいと災害時の円滑な機能移転を目指し整備を実施するとしました。

次に、整備の方向性に基つき作成した整備コンセプトです。

整備コンセプトは、国縣市をまたぐ調整が必要になる等、広範多岐にわたることから、何を指して整備するかという目標をメッセージとして共有することを目的として設定いたしました。

整備コンセプトの細部ですが、検討会成果から一部を抜粋、掲載させていただいております。

整備において、平素の更なる賑わいという観点から、行ってみようという表現をまた、そのための重要な手段として農業、遊びこれは観光・学び・体験等の楽しいと思うことの総称として使っております。そして防災の3つを掲げました。

最後に整備計画です。

2枚目をご覧ください。災害時における道の駅の運用構想と整備後の将来イメージについて、検討会成果から一部を抜粋し掲載させていただいております。

まず、災害時における道の駅の運用構想です。

平常時は、一体化運用に努め、更なる賑わい・活性化を図るものの八千代ふるさとステーションとやちよ農業交流センターを災害発生時には、区分して運用することとしています。

八千代ふるさとステーションは、主として、道路や道の駅利用者、住民などの避難場所などの地域的な拠点として、また、やちよ農業交流センターは、主として、警察、消防や自衛隊などの復旧活動部隊の活動拠点としてなどの広域的な拠点として運用することとしています。

特に施設整備の概要について口頭で御説明させていただきます。

まず、八千代ふるさとステーション側ですが、地域の防災拠点として運用することから、防災倉庫、非常用電源、防災トイレ、貯水施設、情報提供施設などを単独施設、又は、施設のリニューアル工事として整備してまいります。

また、やちよ農業交流センター側は、広域的な防災拠点としての運用を念頭に、国道16号とのアクセス機能強化や駐車場の改修・増設などを国土交通省や千葉県とともに進めていく予定

です。

最後に、イラストは、将来的な運用イメージです。整備が完了した際のソフト施策を含めたイメージを表現しています。

以上で報告を終わります。

#### **服部会長**

事務局より説明がありましたが、補足ですが、16号からのアクセス道路の基本設計案が国会で予算化されました。それについて説明願います。

#### **檜垣危機管理監**

16号からのアクセス強化、農業交流センター側の駐車場の増設に係る基本設計は、4月末の段階で事業化されたと聞いており、今後進んでいくものと考えております。

#### **服部会長**

それでは、道の駅やちよの防災道の駅化について、御質問、御意見等ありましたらお願いいたします。

(意見なし)

#### **服部会長**

意見ないようでしたら、私から自衛隊に1つ伺います。先ほどの事務局の説明で、農業交流センター側は災害時には広域的な拠点になるとのことで、自衛隊のヘリコプターの着陸スペースとして使用できるのでしょうか。

#### **加藤運用訓練幹部**

駐車場の状況や周囲の建物の状況によって、ヘリコプターが入っていけるかが変わります。別件ではありますが、危機管理課と7月22日に阿蘇米本学園のグラウンドを見に行きますので、その際に合わせて確認させていただきたいと思えます。

#### **服部会長**

ぜひよろしくお願いたします。

御質問・御意見はいかがですか。それでは、道の駅やちよの防災道の駅化については、よろしいでしょうか。

(意見なし)

## **服部会長**

市といたしましては、今回の防災道の駅への選定を、大きなチャンスと捉え、平常時は農業や観光などによる賑わいや活性化を主体に、災害発生時には防災機能へ円滑に転換できる施設としてハード及びソフトの両面から順次整備していく方針でございます。引き続き関係機関の皆様におかれましては、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 5 閉会

### **服部会長**

それでは、本日の議題及び報告につきましては、以上となります。

これをもちまして、令和4年度第1回八千代市防災会議を閉会といたします。

本日は、御協力をいただき、本当にありがとうございました。